

平成 25 年度前期全学教育機構「学生による授業改善アンケート」の結果

評価分析室全学教育機構分室

全学教育機構では、平成 25 年度前期に中間アンケートを行い、学生の要望を確認し、後半の授業が行われた。本結果は、期末に実施されたものによる。

平成 25 年度前期期末「学生による授業改善アンケート」は、以下の 2 とおりの方法により実施された。

- a. 全学教育機構の各教員が少なくとも 1 授業題目について授業中に配布するアンケート用紙に記入する。
- b. 全授業題目を対象としてウェブ上で記入する。

アンケートの質問項目は、用紙・ウェブともに以下のとおりである。

<アンケート質問項目>

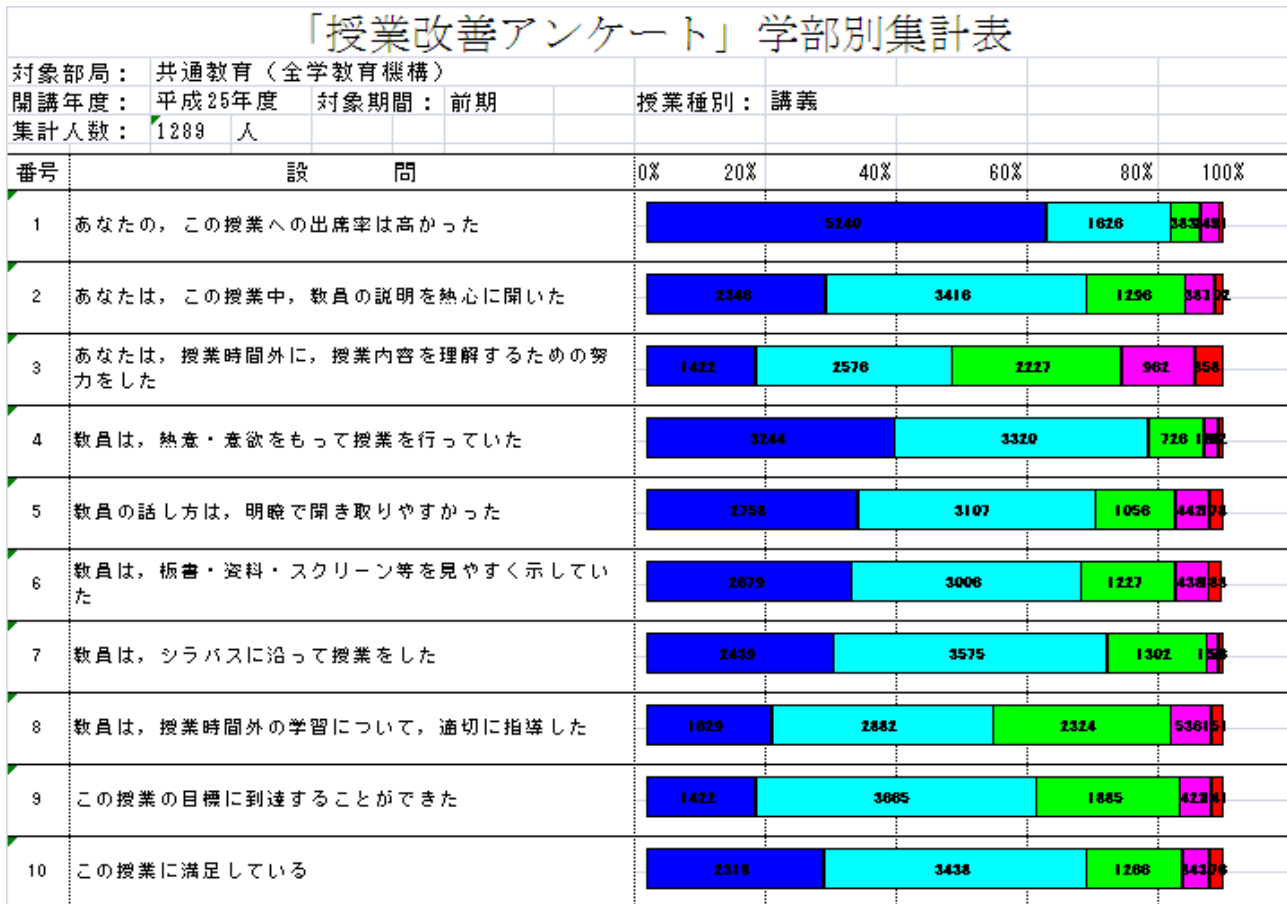
1. あなたの、この授業への出席率は高かった（5 択）
2. あなたは、この授業中、教員の説明を熱心に聞いた（5 択）
3. あなたは、この授業時間外に、授業内容を理解するための努力をした（予習・復習等）（5 択）
4. 教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていた（5 択）
5. 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかった（5 択）
6. 教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していた（5 択）
7. 教員は、シラバスに沿って授業をした（5 択）
8. 教員は、授業時間外の学習について、適切に指導した（シラバスでの参考文献の提示等）（5 択）
9. この授業の目標に到達することができた（5 択）
10. この授業に満足している（5 択）
11. この授業について、改善すべきと思う事がありましたら、書いてください（自由記述）
12. この授業について、教員が工夫をしていると思う事がありましたら、書いてください（自由記述）
13. その他、この授業について、意見、要望等がありましたら、書いてください（自由記述）

アンケートの結果は、部門長および評価分析室機構分室員が内容について検討・解析した。以下に回答について、科目群ごとにその結果を報告する。（用紙を使ったアンケートの結果についても、ウェブに取込して集計されている。）

1. 全体に関する結果

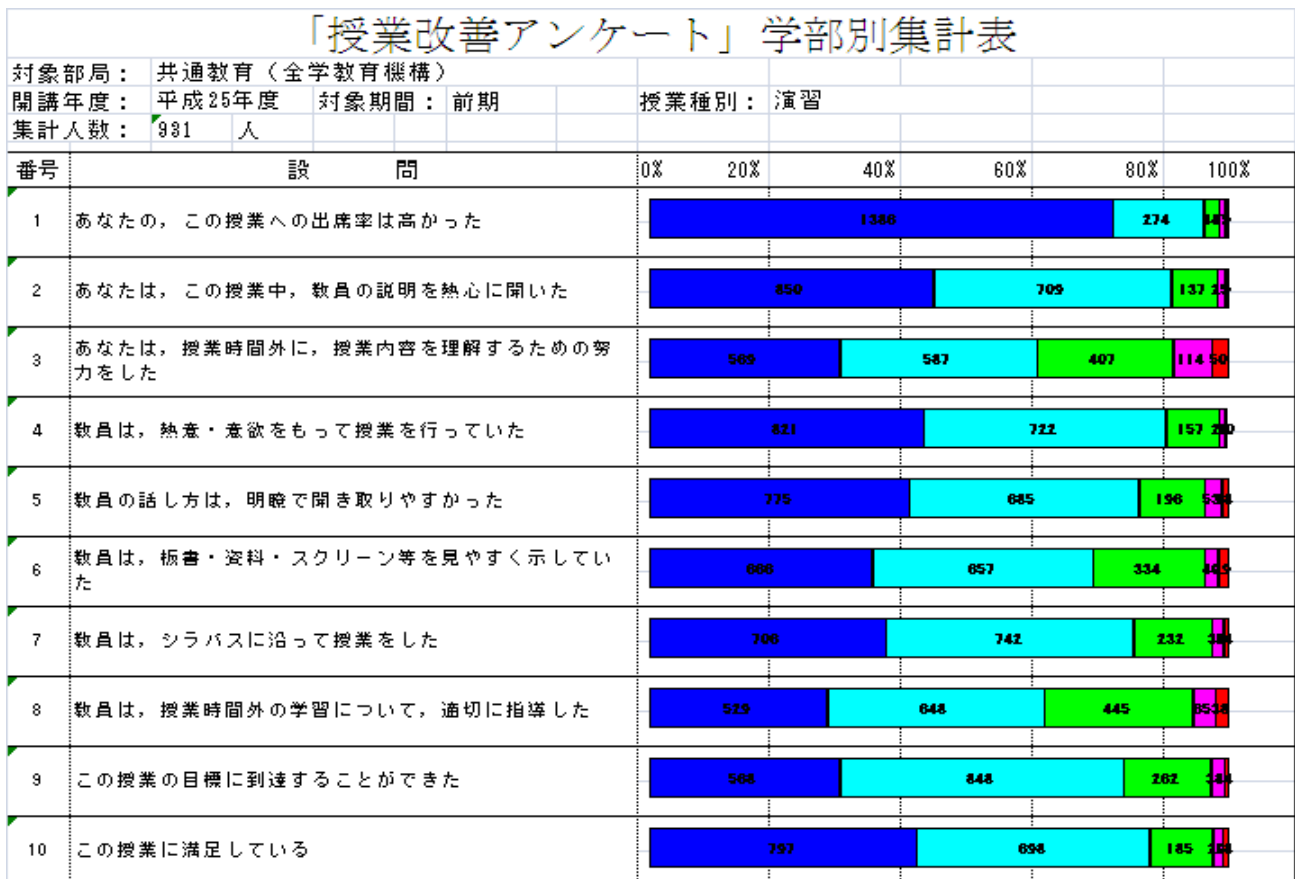
2013 年度前期の機構授業に対する授業改善アンケートの回答率は、中間アンケートの講義全体：58%，演習全体：59%，外国語全体：48%，実験全体 32%、から期末アンケートの講義全体：43%，演習全体：46%，外国語全体：39%，実験全体：22%へと、9～15%の減少を示した。期末アンケートに回答した学生の数は、講義科目 1289 人、演習科目 931 人、外国語科目 1470 人であった。期末アンケートの講義科目、演習科目、外国語科目の集計結果は、図 1～3 の通り。

図1 【講義科目】



青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらとも言えない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

図2 【演習科目】



青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらとも言えない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

図3【外国語科目】

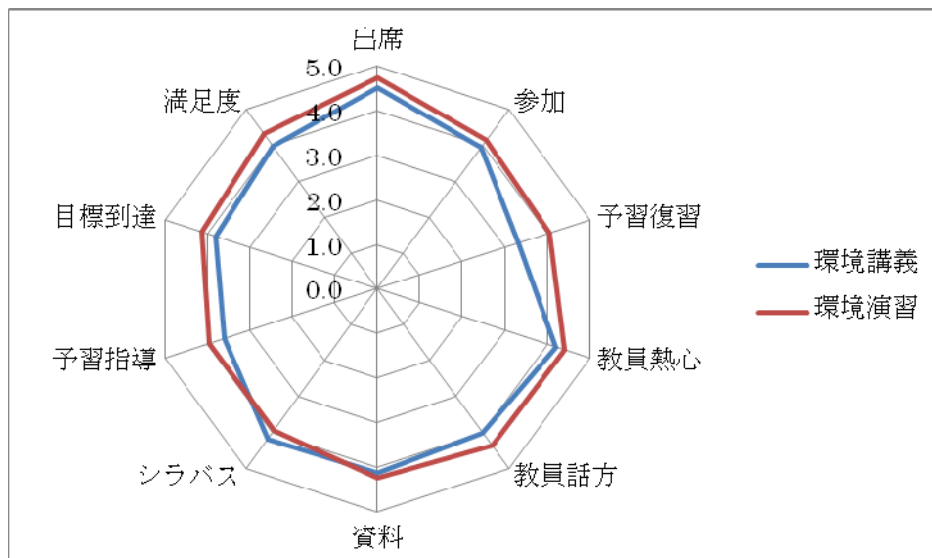
「授業改善アンケート」学部別集計表							
対象部局：	共通教育（全学教育機構）						
開講年度：	平成25年度	対象期間：	前期	授業種別：	外国語		
集計人数：	1470	人					
番号	設問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	あなたの、この授業への出席率は高かった						
2	あなたは、この授業中、教員の説明を熱心に聞いた						
3	あなたは、授業時間外に、授業内容を理解するための努力をした						
4	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていた						
5	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかった						
6	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していた						
7	教員は、シラバスに沿って授業をした						
8	教員は、授業時間外の学習について、適切に指導した						
9	この授業の目標に到達することができた						
10	この授業に満足している						

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらとも言えない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

2. 教養科目

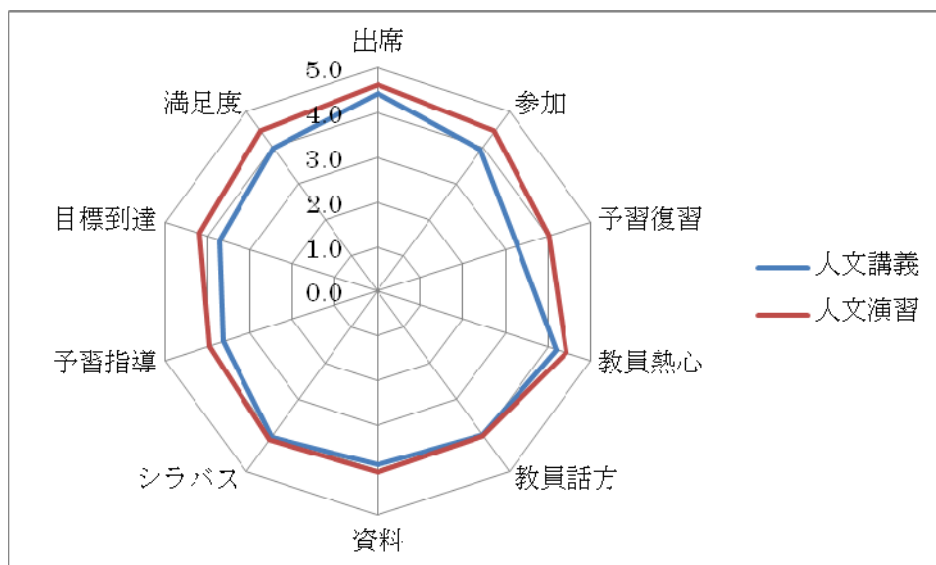
[環境科目群]

環境科目群の講義科目および演習科目ともに学生の評価は、各項目の一部を除いて平均的である。講義科目に比べて演習科目の各項目の数値が高い。ただ、他の科目同様、教員による予習・復習の指導、および学生の予習・復習の実施に関する数値が低い。とくに講義科目において予習・復習の指導に関する数値が目立って低く、改善が求められる。



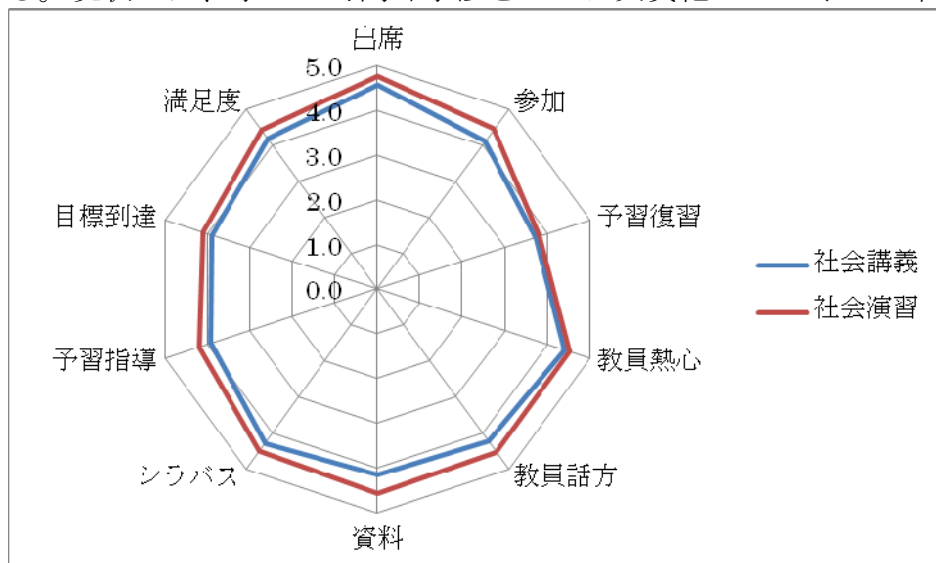
[人文科目群]

当該科目群における講義科目の総平均値は 3.9 であり、講義全体の総平均値が 4.0 であるのに比して、やや後退している。とりわけ、予習復習の 3.3 および予習指導の 3.6 が低調といえる。この両者の結果には相関関係があるものと推測される。他方で、演習科目の総平均値は 4.22 と高く、演習全体の総平均値 4.21 に比しても高水準である。演習科目では、総じて評価が好調である、ただし、ここでも予習復習と予習指導だけが 4.0 と相対的に低い。現状では、学生の時間外での学びをいかに実質化するかが今後の課題といえる。



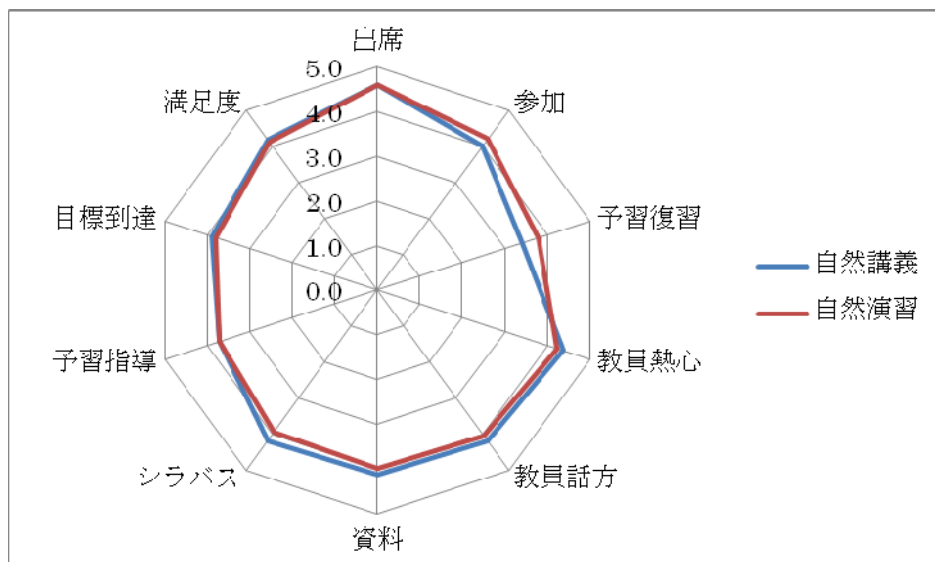
[社会科目群]

当該科目群における講義科目の総平均値は 4.14 であり、講義全体の総平均値 4.0 に比しても好調といえる。ただし、ほぼ総じて 4.0 以上の評価が得られている中で、予習復習の項目が 3.7 と低調である点が指摘できる。他方で、演習科目の総平均値も 4.38 と非常に高く、演習全体の総平均値 4.21 と比しても高水準と評価できる。ただし、演習科目でも、他の評価項目がすべて 4.0 を超える評価を得ながら、予習復習だけが 3.8 とやや低調である。現状では、学生の時間外学修をいかに実質化していくかが今後の課題といえる。



[自然科学群]

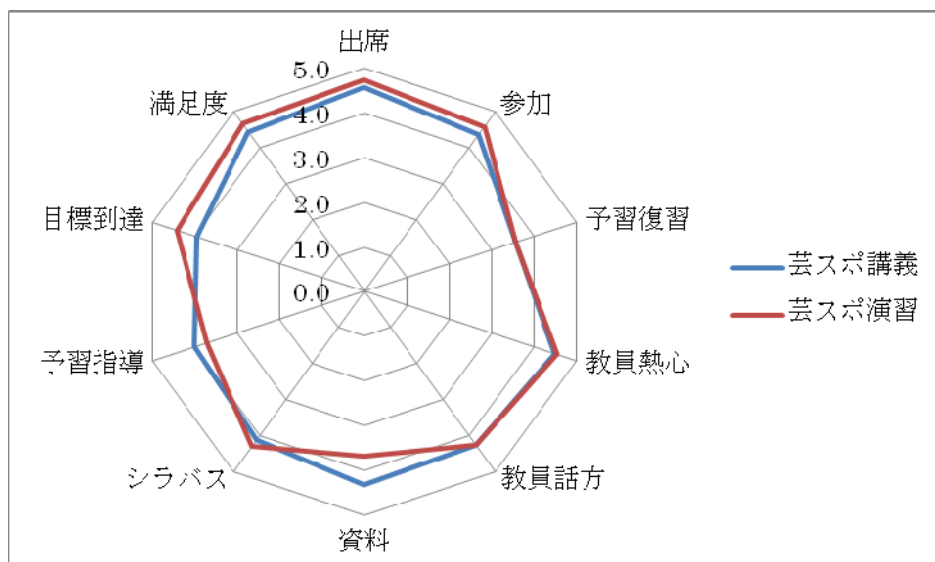
自然科学科群においては、アンケート結果は講義科目と演習科目ではほぼ同じ傾向を示す。他の科目同様、教員による予習・復習の指導、および学生の予習・復習の実施に関する数値が低い。講義科目に関する目標到達度および満足度は全授業の平均を上回っている。一方、演習科目においては、目標到達度および満足度を含む項目の値が全授業の平均を明らかに下回る場合が多く、分析と改善の必要性が認められる。なお、演習科目の受講者数および回答者数は少人数であることが多く、単純な数値のみによる比較には限界がある。



[芸術・スポーツ群]

芸術・スポーツ群における演習科目では、多くの項目で全授業の平均を上回る。とくに教員の熱心度、目標到達度、満足度に関して、全演習科目の平均値をかなり上回っており、教員の努力がうかがえる結果となっている。芸術・体育演習という科目の特性により、学生の予習・復習、教員による予習・復習の指導に関する値が低く出ている。この点に関する改善の必要性と方法に関して方針を定めることが必要であろう。

なお、芸術・スポーツ群における講義科目は、芸術分野で2つの講義が開講されているのみであるので、数値にもとづく評価はできない。



3. 外国語科目

[英語]

英語 1 年次総括

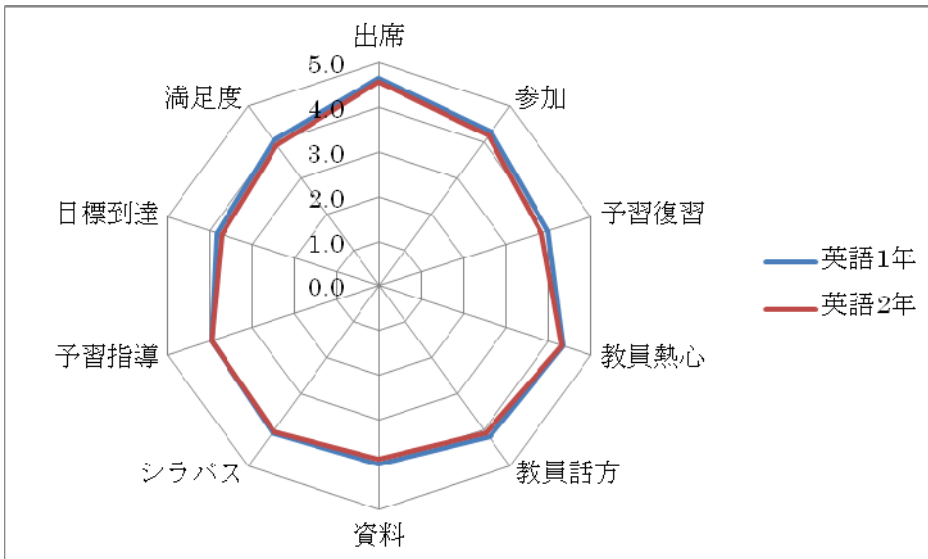
英語 1 年次においては、例年と同じく①学生自身の取り組み(出席率(4.7)・熱心度(4.3))は非常に高く、そして②教員および授業への評価も高い—教員の意欲・熱意に対する評価(教員の熱心度(4.3))や授業の進め方に対する評価(話し方の明瞭さ(4.2)・資料の見やすさ(4.0))も概ね高い。その結果、英語科目(英語 1 年次)に対して、受講者は概ね満足しているようである(満足度(4.0))。

その一方で、満足度に比して、目標到達度がやや低い(3.8)。受講者は英語科目について意欲的に取り組み、満足度も高いものの、掲げている目標に十分に到達させられていないことが窺い知れる。

英語 2 年次総括

英語 2 年次においても、①学生自身の取り組み(出席率(4.6)・熱心度(4.2))は高い。②教員および授業への評価は、例年はやや低調であるが、今年度は、②教員および授業への評価も高い—教員の意欲・熱意に対する評価(教員の熱心度(4.3))・授業の進め方に対する評価(話し方の明瞭さ(4.1))。しかし、英語科目(英語 2 年次)に対しての満足度は、やや低い(満足度(3.7))。

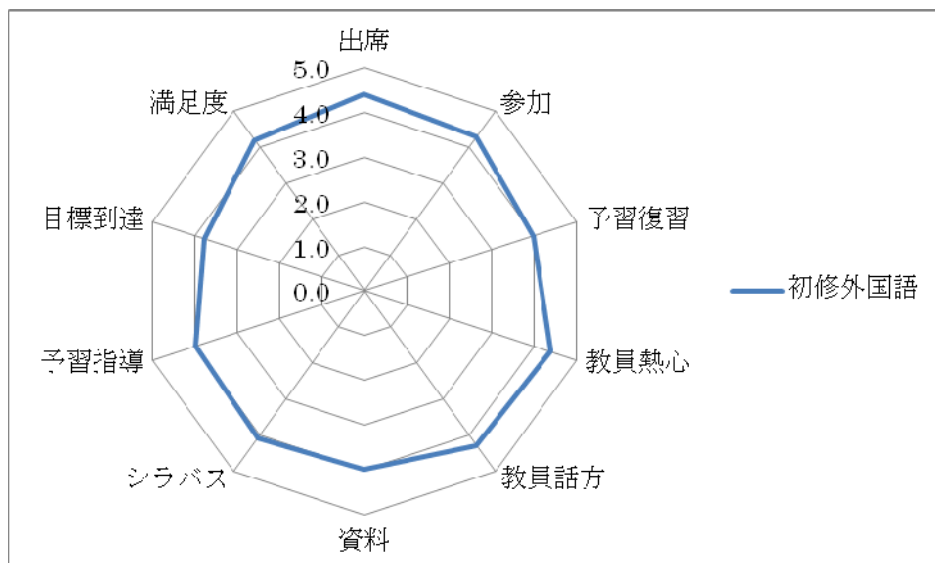
(ただし、英語 2 年次のアンケート回答率は、低く(受講者 2116 人中 504 人回答(回答率 24%))、これらの数値が英語 2 年次受講者の声を十二分に捉えられているかは疑問である。ちなみに、英語 1 年次のアンケート回答率は、46%であった。)



[初修外国語]

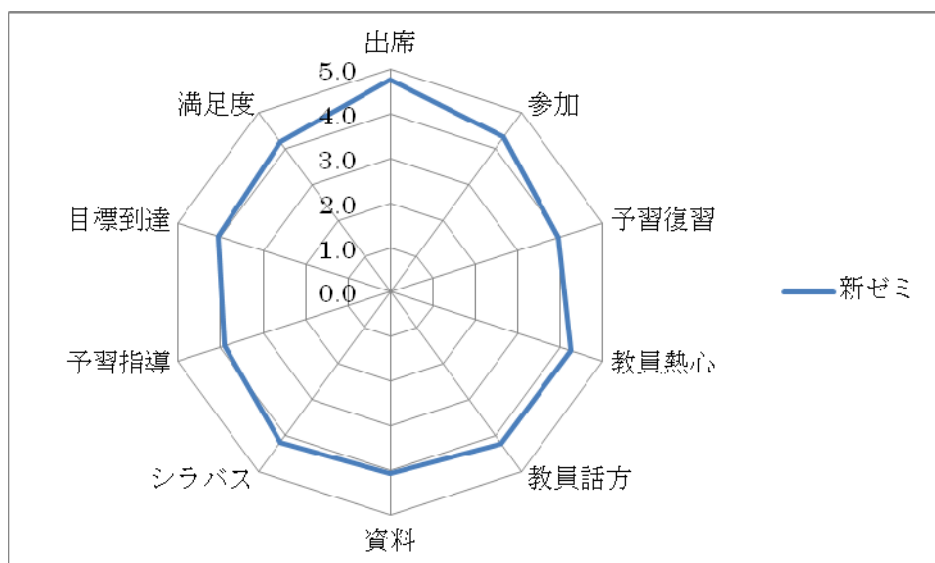
初修外国語の出席率、授業への取り組み・態度に関しては、設問 1、2、3 に対する初修外国語の数字(中間/期末)は 4.7/4.4、4.3/4.3、3.9/4.0 で、出席率が中間から期末にかけて減少している。設問 2、3 からうかがえる授業内容への積極的取り組みに関しても、4 点代前半から 3.9 は決して高いとは言えないであろう。ただし、設問 2、3 のこの数字は共通教育全体から見て、初修外国語だけの特徴とは言えない。

設問 4～8 の教師への評価は中間と期末でだいたい同じ結果になっている。その中で目立っているのは、教員の熱心度の高さと、目標到達度が少し低いということであろう。



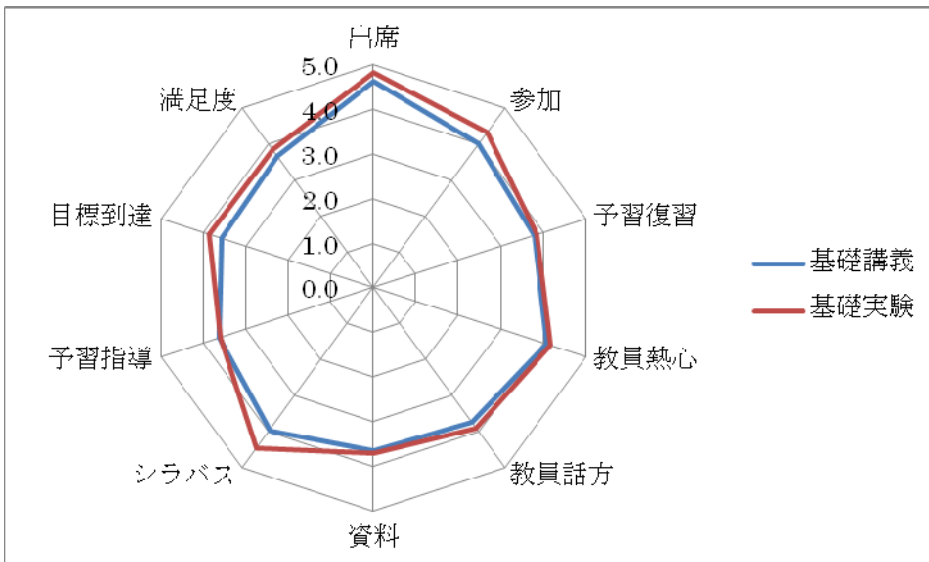
4. 新入生ゼミナール科目

新入生ゼミナール科目は、学部、学科、学系などにより、それぞれ独自の内容、形態で実施されているため、全体の傾向を議論することは難しいが、総体的に学生の出席率が高く、それ以外の項目についてもおおむね良好な結果が得られている。科目の特性上、出席率が高くなる、もしくは出席指導が行き届きやすくなるものと思われる。



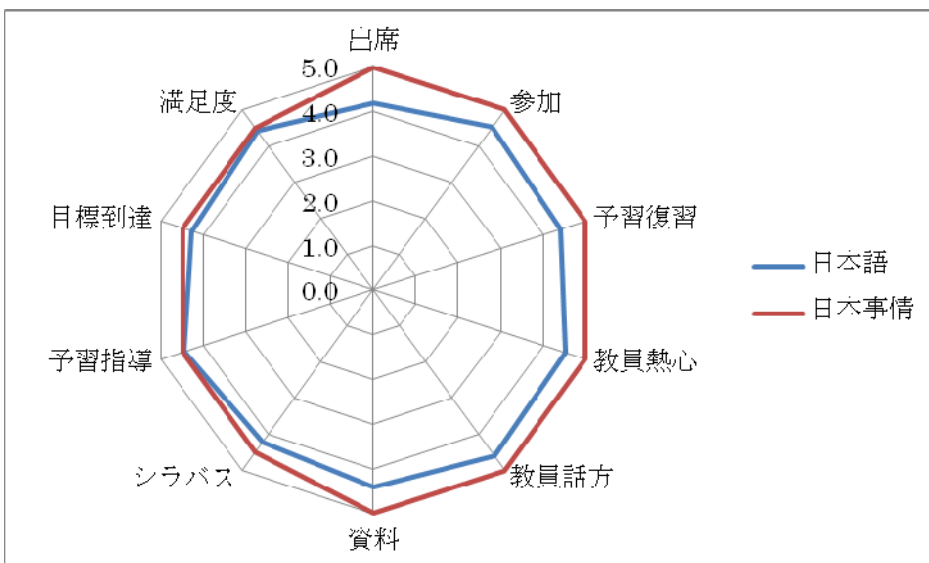
5. 基礎科学科目

基礎科学科目の講義は、他の講義と比べて「予習復習」が高い値を示している一方、「目標到達」「満足度」が全講義平均を下回っている。教員側の項目としては、「教員話方」「資料」などが低く評価されている。実験の授業は、学生がよく出席し、授業がシラバスに沿って進められているようすが窺える。やはり「教員話方」「資料」が低めに評価されており、「満足度」は低調である。



6. 日本語・日本事情科目

中間と期末アンケートで細かい違いはあるものの、中間の学生の予習・復習を除くすべての設問において 4.0 以上の数字である。しかしながら、昨年度のアンケート結果との大きな違いは、回答率の低さである。日本語の 15.8/14、日本事情の 7.5/4 (中間/期末) は他科目と比べて、極端に低い数字である。なお、受講者数および回答者数が少ないため、単純な数値のみによる比較には限界がある。



7. まとめ

設問 1~3 学生自身について、出席率は全体に高いが、参加/予習・復習に対する数字が少し低く、授業への取り組み・態度という観点からの反省が見られる。

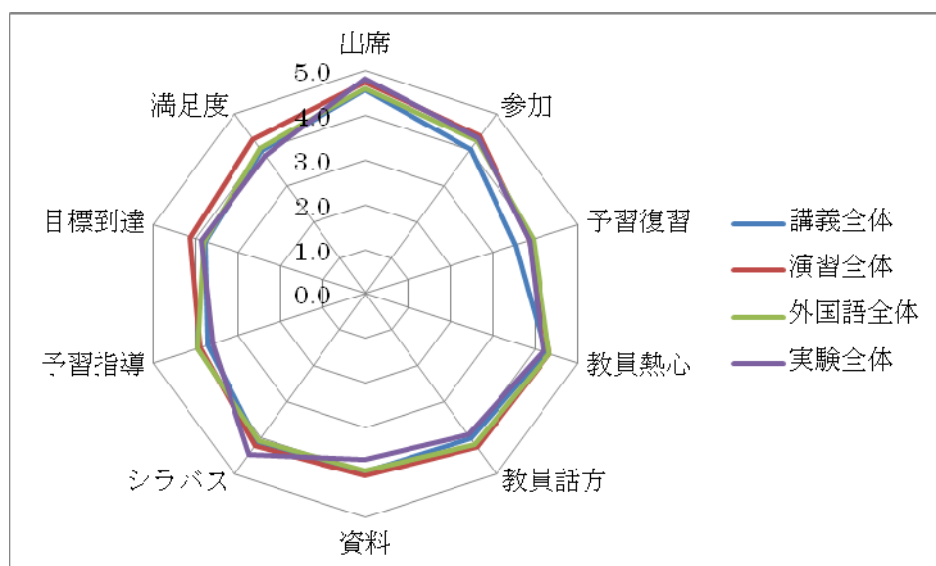
設問 4~8 教師への評価では、設問 4~7 でだいたい 4.0 前後の平均であるが、設問 8 の予習・復習指導の数字が目立って低い。

目標到達はやや低めの数字であるが、満足度は比較的高めであり、満足はしても、さらなる高い目標を目指すという意欲が現れていると思われる。

アンケート結果に基づいて、各部門から以下の意見が出された。

環境マインド教育部門からは、新たに開講された「大学生活の過ごし方」が比較的高い評価が得られたことが挙げられた。健康科学部門からは、予習・復習指導として、自主練習、トレーニングを宿題として課する案が出された。自然科学教育部門からは、必修の基礎科学科目で、いつも、授業方針に同調しない受講生が少しいるが、要求水準が厳しいと言う意見もあることから考えれば、概ね良い評価が得られたのではないかとのことであった。初修外国語部門からも、学生の学習基礎力に、どこまで手を差し伸べるべきかという受講生対応に関する問題が指摘された。

人文・社会科学教育部門からは、学生たちの学びを深められる講義をめざしての改善努力が、学生からの良い反応につながり、それがさらなる講義意欲の高揚につながるというアンケート結果に基づく意見が出された。英語教育部門からも、アンケート結果に基づく具体的対応の事例が紹介され、アンケートの有効性が示された。



共通教育授業改善アンケート(2013前期中間)平均値一覧

集計区分	受講登録者数	回答者数	回答率	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	
	(人)	(人)	(%)	学生の出席率	学生の熱心度	学生の子習・復習	教員の熱心度	教員の話し方	資料の見やすさ	サブスに合った授業	予習・復習指導	
講義全体	16591	9583	57.8%	4.7	4.1	3.5	4.3	4.0	4.0	4.1	3.7	
演習全体	3731	2215	59.4	4.8	4.4	3.8	4.3	4.2	4.1	4.2	3.9	
外国語全体	7252	3504	48.3	4.8	4.4	4.0	4.4	4.2	4.0	4.1	4.0	
実験全体	260	83	31.9	4.8	4.3	3.6	4.3	4.2	3.8	4.3	3.7	
環境科学群	講義	2825	1876	66.4	4.8	3.9	3.1	4.3	4.0	4.1	4.1	3.6
	演習	99	51	51.5	4.9	4.2	3.3	4.4	4.2	4.2	4.0	3.7
人文科学群	講義	2110	1199	56.8	4.7	4.1	3.4	4.3	4.0	3.9	4.0	3.7
	演習	176	105	59.7	4.8	4.4	4.0	4.4	3.9	4.0	4.1	3.8
社会科学群	講義	2668	1563	58.6%	4.8	4.2	3.7	4.4	4.2	4.2	4.3	4.0
	演習	262	164	62.6	4.9	4.5	4.1	4.5	4.5	4.4	4.3	4.2
自然科学群	講義	3472	2110	60.8%	4.8	4.1	3.4	4.4	4.2	4.2	4.1	3.7
	演習	370	226	61.1	4.7	4.4	3.8	4.3	4.1	4.1	4.1	3.9
芸術・スポーツ群	講義	398	207	52.0	4.7	4.4	3.5	4.4	4.4	4.5	4.2	4.1
	演習	541	335	61.9	4.9	4.6	3.6	4.5	4.2	3.7	4.2	3.5
外国語	英語1年	4177	2578	61.7	4.8	4.4	4.0	4.4	4.2	4.0	4.1	4.0
	英語2年	2093	380	18.2	4.8	4.3	3.9	4.4	4.1	3.9	4.0	4.0
	初修外国語	982	546	55.6	4.7	4.3	3.9	4.4	4.2	4.0	4.1	4.1
新ゼミ	演習	2137	1311	61.3	4.8	4.4	3.8	4.2	4.2	4.1	4.2	3.9
日本語		146	23	15.8	4.6	4.6	4.1	4.6	4.7	4.6	4.4	4.3
日本事情		53	4	7.5	4.5	4.0	3.5	4.5	4.3	4.3	4.3	4.0
基礎科学科目	講義	5065	2624	51.8%	4.7	4.1	3.8	4.0	3.6	3.6	3.9	3.6
	実験	260	83	31.9	4.8	4.3	3.6	4.3	4.2	3.8	4.3	3.7

共通教育授業改善アンケート(2013前期末)平均値一覧

集計区分	受講登録者数	回答者数	回答率	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	
	(人)	(人)	(%)	学生の出席率	学生の熱心度	学生の子習・復習	教員の熱心度	教員の話し方	資料の見やすさ	サブスに合った授業	予習・復習指導	目標到達	満足度	
講義全体	16585	7072	43%	4.6	4.0	3.5	4.3	4.0	4.0	4.1	3.7	3.8	4.0	
演習全体	3697	1688	46%	4.7	4.4	3.9	4.3	4.2	4.1	4.2	3.9	4.1	4.3	
外国語全体	7237	2805	39%	4.6	4.2	4.0	4.3	4.2	4.0	4.1	3.9	3.8	4.0	
実験実習	260	57	22%	4.8	4.3	3.9	4.2	3.9	3.7	4.4	3.6	3.9	3.8	
環境科学群	講義	2825	1289	46%	4.5	3.9	3.3	4.2	4.0	4.1	4.2	3.6	4.0	
	演習	99	42	42%	4.7	4.1	4.0	4.4	4.4	4.2	3.9	4.0	4.1	4.3
人文科学群	講義	2110	816	39%	4.4	3.9	3.3	4.2	4.0	3.9	4.0	3.6	3.7	4.0
	演習	176	84	48%	4.6	4.4	4.0	4.4	4.0	4.0	4.1	4.0	4.2	4.5
社会科学群	講義	2668	1150	43%	4.6	4.1	3.7	4.4	4.2	4.1	4.3	3.9	3.9	4.2
	演習	262	205	78%	4.8	4.4	3.8	4.5	4.5	4.6	4.5	4.2	4.1	4.4
自然科学群	講義	3472	1693	49%	4.6	4.0	3.4	4.4	4.2	4.1	4.2	3.7	3.9	4.2
	演習	370	165	45%	4.6	4.2	3.8	4.2	4.0	4.0	3.9	3.7	3.8	4.1
芸術・スポーツ群	講義	398	133	33%	4.6	4.3	3.6	4.5	4.2	4.3	4.1	4.0	3.9	4.4
	演習	559	266	48%	4.7	4.6	3.6	4.5	4.3	3.7	4.3	3.7	4.4	4.6
外国語	英語1年	4179	1908	46%	4.7	4.3	4.0	4.3	4.2	4.0	4.1	3.9	3.8	4.0
	英語2年	2116	504	24%	4.6	4.2	3.8	4.3	4.1	3.9	4.0	4.0	3.7	3.9
	初修外国語	942	393	42%	4.4	4.3	4.0	4.4	4.3	4.0	4.1	4.0	3.8	4.2
新ゼミ	演習	2127	911	43%	4.8	4.3	4.0	4.2	4.2	4.1	4.2	3.9	4.1	4.2
日本語		104	15	14%	4.2	4.5	4.4	4.5	4.6	4.4	4.2	4.5	4.3	4.4
日本事情		47	2	4%	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.5	4.5	4.5	4.5
基礎科学科目	講義	5065	1989	39%	4.6	4.0	3.8	4.1	3.7	3.7	4.0	3.6	3.6	3.7
	実験・実習	260	57	22%	4.8	4.3	3.9	4.2	3.9	3.7	4.4	3.6	3.9	3.8